

山梨県総合計画の暫定版(暫定計画)

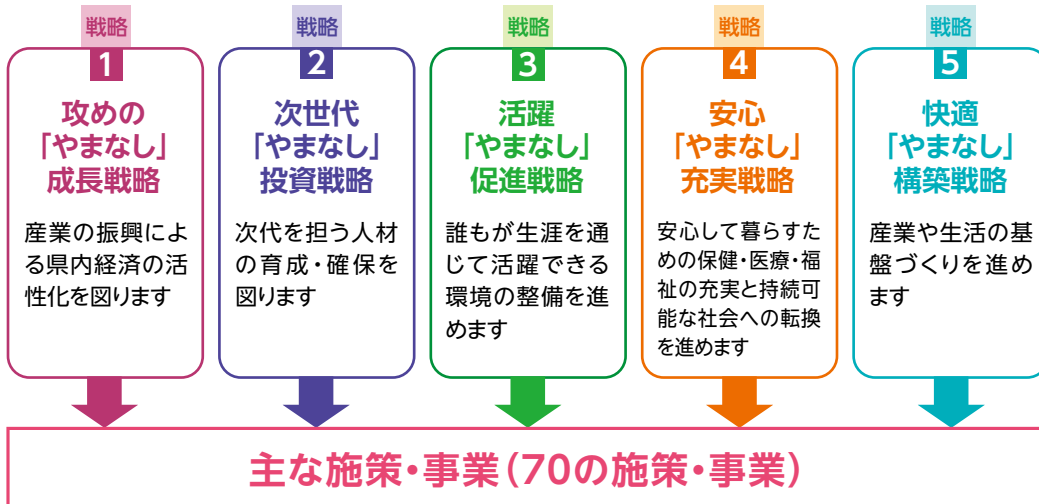
計画では、2040年ごろまでに目指すべき本県の姿を「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」としました。そして、その実現に向けた取り組みの方向性を5つの戦略に整理し、これからの4年間に実施する施策・事業の内容や工程などを明らかにするアクションプランとなっています。

県民の皆さんはもちろん、市町村、民間企業などとのパートナーシップにより、この山梨の地こそ、最も自分が輝ける場所であり、幸せになれる場所となるよう、一人ひとりが抱く夢や希望を実現できる県、もっと豊かさと幸せを実感できる県を目指します。

目指すべき姿

県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし

基本戦略(5つの戦略+行財政改革)



※最終的な総合計画では、戦略を具体化するために、各戦略に複数の政策を位置付け、各政策により多くの施策・事業を掲げ、目指すべき姿の実現に向けた取り組みを体系化します。

県では、新たな県政運営の指針となる山梨県総合計画を策定しています。本年6月には総合計画の暫定版(暫定計画)を公表し、これに基づく本格的政策予算が成立しました。

長崎県政スタートダッシュ! 「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」を目指して



本年12月を目途に、最終的な総合計画を策定します。
県民の皆さんのご意見、ご提言を募集中

- 募集期間 / ~8月31日(土)
- 閲覧方法 / 県ホームページ、県情報センター、各地域県民センター、県内各公立図書館など

計画づくりに若手職員が参加

今回の計画策定では、総合計画推進会議に、2040年ごろ県の主力となる若手職員を中心とする6つの分科会を設置し、自由闊達に議論、検討を行っています。



教育子育て分科会のメンバー



超積極型！長崎県政初の本格的政策予算

県政の前進へ大きな一歩

6月28日に成立した補正予算は、長崎知事就任後初めての本格的政策予算です。知事の掲げる「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」の実現に向け、県民の皆さんが県政の前進を実感できるよう、400億円を超える規模の超積極型補正予算を編成しました。

また、国の資金の積極的な活用により県負担の抑制を図り、大胆な予算規模の確保と、持続可能な財政運営の両立を図りました。

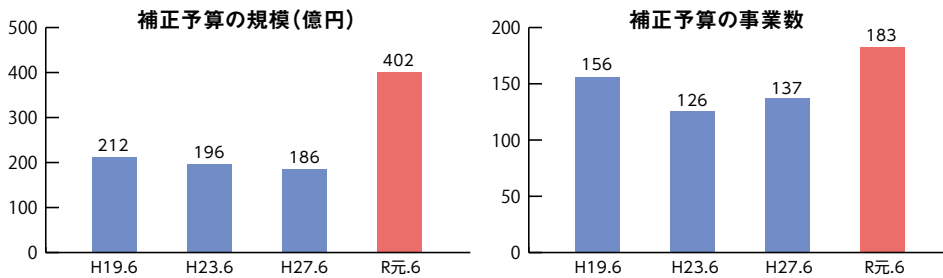
予算のポイント

1 全ての公約項目に着手

知事公約の実現に向けた事業について積極的に予算化し、当初予算などと合わせて、全ての公約項目に着手する体制が整いました。

2 県政史上3番目の十分な予算規模

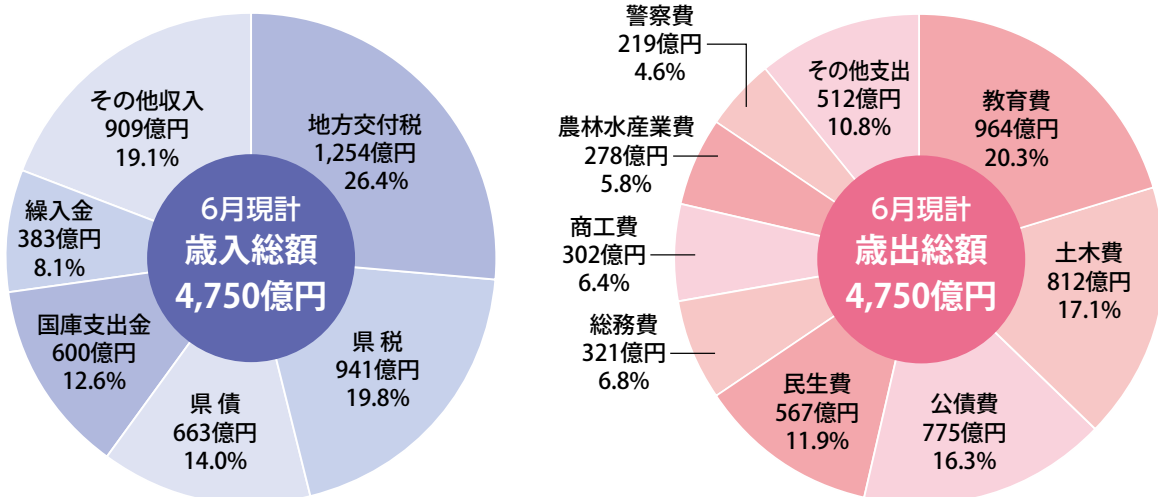
予算規模は補正予算としては県政史上3番目に大きい401.8億円、事業数も183事業（うち新規事業128事業）と、過去の補正予算と比較して大胆な規模を確保しました。



3 国の資金の積極的活用と県負担の抑制

国庫支出金の取り込みを徹底するとともに、有利な財源措置のある県債を最大限活用することにより、予算規模に比して大幅に県負担を抑制しました。

令和元年度一般会計6月現計予算額 ※当初予算との合計額です。



令和元年度予算の主要事業

戦略1 攻めの「やまなし」成長戦略

富士山登山鉄道検討費 4,176万円

富士山登山鉄道の課題などを検討し、基本構想を策定。

東京オリンピック・パラリンピック総合推進事業費 1,373万円

機運の醸成、聖火リレーや自転車競技ロードレースの開催準備などを総合的かつ計画的に推進。

ラグビーワールドカップ事前キャンプ受入事業費補助金 500万円

実行委員会が行う受け入れ準備や機運醸成に要する経費に助成。

リニアやまなしビジョン(仮称)策定事業費 5,536万円

リニア開業を機に、本県に富を呼び込み、県民生活の豊かさに直結させていくための方針などを策定。

医療・介護資源を活用したツーリズム検討事業費 228万円

医療・介護資源を活用したツーリズムの実現可能性を検討。

森林環境譲与税基金事業費 3,062万円

市町村が行う森林経営管理計画の作成支援、東京圏における県産材の需要拡大を推進するための試作品開発への助成、県産材の販路開拓を図るための市場調査などを実施。

「メディカル・デバイス・コリドー」計画策定費 1,443万円

機械電子産業の医療機器分野への進出支援と医療機器産業の集積に向けた計画を策定。

起業チャレンジ事業費 300万円

高校生・大学生を対象に地域の課題解決をテーマにしたビジネスアイデアコンテストを開催。

やまなしイノベーション創出事業費補助金 4,000万円

中小企業の研究開発や小規模事業者の経営革新、事業承継に向けた取り組みなどに助成。

伝統的観光地再活性化支援事業費 100万円

市町村が行う伝統的な観光地の再活性化に向けた取り組みに助成。

地域連携DMO事業費 1,650万円

やまなし観光推進機構(地域連携DMO)によるビッグデータを活用した外国人観光客の動態調査などを実施。

未来を拓くやまなし農業応援事業費補助金 4,000万円

効率的な農業の実現や魅力ある農山村の創出に向けた施設整備などに助成。

農産物販路拡大支援事業費 2,093万円

輸出先国開拓のための調査や輸出拡大に向けたテスト輸出など。

サイクル王国やまなし推進事業費 238万円

安全で快適な自転車利用環境の創出に向けた検討などを実施。



戦略2 次世代「やまなし」投資戦略

やまなしU・ターン就職支援センター事業費 897万円

移住やU・ターン就職などに関する新たな相談窓口を都内に設置。

自然保育導入推進事業費 250万円

幼児を心身ともに健やかに育てるため、保育所などにおける自然保育の導入を推進。

愛宕山こどもの国再整備事業費 1,268万円

愛宕山こどもの国の再整備に向けた基本計画を策定。

やまなしで働く魅力情報発信事業費 332万円

学生や保護者に対して、本県で働くメリットや魅力についての情報を発信。



県立学校冷房設備設置費 4,142万円

県立学校トイレ洋式化事業費 5,794万円

児童生徒に快適な学習環境を提供するため、冷房設備の設置、トイレの洋式化を実施。

少人数教育推進検討委員会開催費 33万円

公立小中学校への25人学級の導入について検討。



戦略 3 活躍「やまなし」促進戦略

外国人材受入・共生推進費 2,089万円

外国人材の受け入れ促進と共生社会の実現に向け、企業向け相談窓口の設置や在留外国人の生活実態及び民間支援状況に関する調査などを実施。

女性活躍応援プロジェクト事業費 636万円

女性が活躍できる職場環境づくりに向けた企業の取り組みを支援。

働き方改革に向けたICT環境整備事業費 2,159万円

在宅勤務や業務効率化に向けたICT環境の整備を実施。



県内企業で溶接技術の指導を受ける外国人従業員(左)

フレイル予防促進事業費 512万円

加齢に伴う身体や認知機能などの低下を防ぐための取り組みを促進。

やまなし女性の起業応援事業費 250万円

起業に必要な知識を習得するための講座や起業経験者との交流会などを実施。

多文化共生総合相談ワンストップセンター運営費 472万円

在留外国人に対し生活全般の情報提供や相談対応を多言語で行う窓口を運営。



女性の起業に向けた講座

戦略 4 安心「やまなし」充実戦略

やまなし地域づくり交流センター(仮称)整備事業費 2,064万円

地域住民が主体となった住みよい社会づくりに向けて交流センターを整備。

若年性認知症対策推進事業費 393万円

コーディネーターの配置などによる若年性認知症対策の支援体制を強化。

地域医療介護総合確保基金事業費(介護) 12億5,087万円

地域の包括的な介護支援・サービス提供体制を構築するための事業を実施。

依存症対策推進事業費 223万円

依存症対策を効果的に推進するための相談拠点の設置など。

心身障害児(者)歯科診療体制強化事業費補助金 232万円

安全で患者負担の少ない麻酔技術を持つ歯科医師の養成に助成。

がん患者妊娠・出産支援事業費 650万円

妊娠・出産のための治療を行うがん患者を支援。

マイクロプラスチック等発生抑制計画策定事業費 630万円

河川を通じた海洋環境の保全を図るための計画を策定。

やまなしクールチョイス県民運動推進事業費 831万円

地球温暖化対策を推進するための県民運動を実施。



戦略 5 快適「やまなし」構築戦略

ふるさと山梨定住機構事業費 817万千円

移住、U・Iターン就職、移住後の支援などに関する県内相談窓口を設置。

移住コンシェルジュチーム活動促進事業費 292万円

移住者の定住に向け、市町村と地域の民間団体などが行う取り組みを支援。

交通弱者移動支援サービス導入事業費 171万円

公共交通空白地における新たな交通サービスの導入促進のための取り組みを実施。

公共施設等適正管理推進事業費 14億968万円

公共施設の長寿命化改修工事などを実施。

富士山火山広域避難対策推進事業費 1,065万円

市町村による避難誘導が円滑に実施できるよう、広域的な避難行動計画を策定。

防災・減災、国土強靱化等を推進する 公共事業費・県単独公共事業費 119億6,252万円

国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に対応した公共事業などを実施。



富士山噴火を想定した避難訓練